

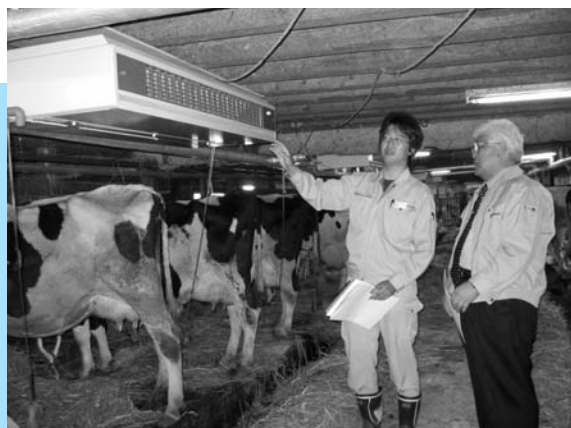
8月1日 幌延地圏環境研究所 公開試験説明会

幌延地圏環境研究所で進められている北方型地温活用の研究に関する説明会が下沼の酪農家農場で開催されました。

この研究は季節に関係なく一定の温度を保つ地下水を利用して、牛舎などの建物の冷暖房に利用しようとするもので、地圏環境研究所において2年半に渡って研究されてきたものです。

今回は下沼地区に多い自噴井を利用した牛舎の冷房設備が公開され、蒸し暑い外の天候とは逆に、牛舎内はとても涼しくなっていました。

なおこの試験研究は今後1年ほどかけて搾乳量などの成果を調べるとのことです。まちの基幹産業である酪農の発展に一役かっただけといいですね。



8月7日

子ども会七夕まつり 交通安全パレード



毎年恒例の七夕まつり交通安全パレードが幌延町子ども会育成連絡協議会主催で開催され、笹飾りや提灯を持った子どもたちが交通安全を訴えながら町内を練り歩いていました。

また、パレード終了後にはミニ花火大会も行われ、夏のひと時を楽しんでいました。



8月11日

幌延三大研究見学ツアー

幌延町三大研究機関（北大天塩研究林・幌延深地層研究センター・幌延地圏環境研究所）の見学ツアーが昨年に引き続き行われました。この見学会は、幌延町で行われている研究機関の研究内容や役割について、町民の方々により深く理解していただくことを目的としており、電源三法交付金により開催されました。

参加された方々は、普段見る機会の少ない研究機関の中などを興味をもって見学されていたようでした。

